

## 「子育て支援室すくすくぷらす」を東京都港区にオープン 家庭や保育施設と連携しながら子どもの発達を促す

子育て支援事業最大手の株式会社JPホールディングス（荻田和宏代表取締役・東証1部）は、9月3日に「子育て支援室すくすくぷらす」（東京都港区・品川高輪口）をグランドオープンします。

——集団生活に難しさを感じるお子さんをサポートし、すべての子どもに毎日を笑顔で過ごしてもらいたい——。

そんな想いで立ち上げました。「子育て支援室すくすくぷらす」は、集団のなかで過ごすことが苦手なお子さんとその保護者への支援を行い、子どもの発達を促す教室です。運営は、グループ企業の株式会社日本保育総合研究所 発達支援チームが行います。

指導スタッフは、専門的視点から一人ひとりのお子さんに合わせた個別の指導計画を立て、直接指導します。たとえば、個別クラスは、マンツーマンで学習体制を整え、色や形、言葉の学習や身体活動を行います。グループクラスでは、少人数のなかで友だちに気持ちを伝えたり、聞いたりする練習をします。こうした過程を経て、できることをひとつひとつ“ぷらす”していくことでお子さんの自信につなげ、集団でも自分の力を発揮していけるように目指します。

お子さんへの直接指導に加えて、保護者の子育て相談や、各種アセスメントも受け付けます。利用するお子さんが通う保育園・幼稚園・小学校といった日常生活の場との連携を大切に、様々な角度から子どもたちがよりよい日常生活を送れるようサポートしていきます。

\*\*\*\*\*

日本保育総合研究所 発達支援チームは、これまで「すくすくアスク相談室」（東京都新宿区）で、応用行動分析をベースにした個別プログラムを提供してきました。「子育て支援室すくすくぷらす」では、個別指導クラスに加えて、「わくわくクラス」「ソーシャルクラス」といったグループクラスも開催、開室日も大幅に“ぷらす”することで、より充実した支援体制を目指します。

報道各位からの問い合わせ先  
（株）JPホールディングス 東京支社  
経営企画室 小倉・南  
TEL 03-6455-8031  
FAX 03-6455-8032